

入院のご案内



草加市立病院

〒340-8560 埼玉県草加市草加二丁目21番1号

TEL 048(946)2200(代表)

FAX 048(946)2211

ホームページ <http://www.soka-city-hospital.jp>



草加市立病院 Soka Municipal Hospital

ごあいさつ

この度は、草加市立病院で入院治療を受けていただくことになりました。

医師、看護師をはじめ関係する医療スタッフ一同、最善を尽くしてまいりますので、安心して入院生活をお送りください。

疑問などがありましたら、いつでも主治医又は担当医、担当看護師に、遠慮なくお聞きください。

病院長

目 次

草加市立病院の理念	1
患者さんの権利	1
患者さんへのお願い	1
こども憲章	2
個人情報の取扱いについて	2
手術や処置、検査等のリスク（危険性）に関して	3
入院までの流れ	4
入院手続き	5
入院生活に必要な持ち物	5
入院中の薬について	6
入院生活	7
入院患者さんへのお願い	8
感染防止対策	8
医療安全対策	8
褥瘡（床ずれ）対策	8
患者支援	9
面会について	9
施設のご案内	10
退院について	10
入院費用について	11
入院費用のご請求	12
お支払い方法	12
医療費が高額になる方へ（高額療養費）	13
各フロア案内	13
院内案内図	14

草加市立病院の理念

◆ 基本理念

草加市立病院は、市民のいのちと健康を守り、地域医療の中核を担うことを使命とします。

◆ 基本方針

1 地域中核病院の役割

総合的・急性期医療を基盤に、高度専門、二次救急と地域医療連携の充実に努めます。

1 患者中心の医療の確立

十分な説明と同意のもと開かれた、患者さんの権利を尊重する親切な医療の提供に努めます。

1 安全で良質な医療の提供

安心して医療を受けられる環境づくりや、市民の信頼が得られる質の高い医療の実践に努めます。

1 健全経営の確保

地方公営企業法の精神を生かし、公共性と経済性とのバランスのとれた健全経営に努めます。

患者さんの権利

1 自己決定の権利

ご自身の治療内容を選び、治療に参加する権利があります。

2 情報提供を受ける権利

納得のいく十分な説明を受ける権利と、ご自身の治療記録の開示を受ける権利があります。

3 良質な医療を受ける権利

全ての人は良質な医療を公平に受ける権利があります。

4 機密保持が保証される権利

プライバシーが保護され、可能な限り私的な環境を、病院内で保持する権利があります。

5 尊厳を得る権利

個人的人格が尊重され、医療従事者と相互信頼、相互協力のもとに医療行為を受ける権利があります。

6 第三者の意見を聞く権利

診断、治療に関し主治医以外の第三者の意見（セカンドオピニオン）を聞く権利があります。

患者さんへのお願い

1 治療に参加し、治療にご協力ください。

病気を治す主役は、患者さんご自身です。

2 治療に必要ですので、ご自身に関し正確な情報をお知らせください。

3 医療従事者の説明などで、不明な点は理解できるまで、おたずねください。

4 他の患者さんの診察・治療の支障にならないように、ご配慮をお願いします。

また、安静時間や夜間（午後10時～翌午前7時）につきましても、患者さんの療養や睡眠の確保にご協力ください。

こども憲章

こどもたちは

- 1 いつでもひとりの人間として尊重されます。
- 2 より良い医療を受けることができます。
- 3 自分の健康状態や検査・治療方法について、おのおのの理解に合わせて、必要で十分な説明を受けることができます。また、第三者の意見を聞くことができます。
- 4 自分の考えや思いを、スタッフや家族に話したり、聞いたりすることが、できます。また、自分で決めたり、伝えたりすることができない場合には、代わって家族に決めてもらうことができます。
- 5 親または親に代わる人と一緒に過ごすことができます。
- 6 年齢や健康状態にあわせた活動に参加し、教育を受けることができます。
- 7 プライバシーがいつでも守られます。

個人情報の取り扱いについて

◆患者さんの個人情報保護について

当院では、市民の皆様の健康な生活を支え、信頼される高度で良質な医療を提供する病院づくりを目指しています。

患者さんの個人情報の取り扱いについても、厳重な注意を払っています。

○個人情報の利用目的について

当院では、患者さんの個人情報を次の記載の目的で利用させていただくことがございます。

これら以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めて患者さんから同意をいただくことにしています。

○個人情報の開示・訂正等について

患者さんの個人情報について本人から開示を求められた場合には、遅滞なく「草加市立病院診療情報に関する指針」に従い対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正・追加・削除あるいは利用停止を求められた場合についても調査し、適切に対応します。

◆個人情報の利用目的

○院内での利用目的

- ・患者さんに提供する医療サービス
- ・医療保険及び自由診療事務
- ・入退院等の病棟管理
- ・会計・経理
- ・医療事故等の報告
- ・患者さんへの医療等のサービスの向上
- ・医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ・医療機関の内部において行われる学生の実習への協力
- ・医療機関の内部において行われる症例研究
- ・その他、患者さんに関する管理運営業務

○院外への情報提供としての利用目的

- ・他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等との連携
- ・ご本人が受診している他の医療機関等からの照会への回答
- ・患者さんの診療等のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ・検体検査業務等の業務委託
- ・ご家族等への病状説明
- ・保険事務の委託
- ・審査支払機関等へのレセプトの提出・照会への回答
- ・審査支払機関または保険者への照会
- ・審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ・事業者等から委託を受けた健康診断等に係る受診案内の送付及び事業者等への結果通知
- ・健康診断等の実施後における経過観察のフォローアップのための通知
- ・公的機関からの医療サービス向上のための統計資料及びアンケート調査
- ・医師賠償責任保険等に関する医療に関する専門の団体、保険会社等への相談または届出
- ・関係法令に基づく各種監査及び行政機関、司法機関等への情報の提供
- ・医学・医療等の発展を目的とした各種登録事業への参加、学会や研究会での利用
(匿名化又は特定の個人を識別できない状態にして利用します)
- ・その他、患者さんへの医療保険事務に関する利用

○その他の利用目的

- ・医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ・外部監査機関への情報提供
- ・医療費の未収金等に係る、債券回収業務委託先への情報提供

注：上記のうち、他の医療機関や家族の方等への情報提供について、同意しがたい事項がある場合は、その旨をお申し出ください。

注：お申し出がない場合は、同意していただいたものとして、取り扱わせていただきますので、あらかじめご了承ください。

注：これらのお申し出は、撤回、変更等を行うことができます。

手術や処置、検査等のリスク（危険性）に関して

一般的にどのような診療行為（薬物治療や検査を含め）も身体に何らかの負担や侵襲（苦痛や創など）を伴います。そして通常、その診療行為による患者さんの利益は不利益を上回ります。しかし、医療というのは本質的に不確実なところがあるため、その点を理解しておいていただく必要があります。

つまり、診療行為に過失や過誤が無くても副作用（有害事象）や合併症（偶発症）、事故などの生ずる可能性があります。さらに、診療行為とは無関係の病気や加齢に伴う異常が診療行為の前後に発症することもあります。それらに対してはもし生じた場合、一刻も早く回復できるよう最善を尽くしますが、生命に危険が及ぶこともあり得ます。

予想される重要な副作用（有害事象）や合併症（偶発症）などについては事前に説明いたします。しかし、極めて希なものや予期できないものもあり、全ての可能性を言い尽くすことは実際上不可能です。こうした医療の不確実性に基づく問題は、人間の生命の複雑さと有限性、そして個人の多様性に由来するものですから、可能性を低くすることはできても全く無くすることはできません。

診療行為にはこうしたリスク（危険性）のあることを十分に理解した上で同意書にはご署名願います。疑問があるときには、納得できるまで担当医ないし主治医に質問してください。理解や納得のできない場合は、無理に結論を出さず、他の医師の意見（セカンドオピニオン）をお聞きになることをお勧めします。

その場合、診療行為を実施するタイミングが遅れる可能性はありますが、必要な資料は提供いたしますし、他の医師の意見を求めることで不利な扱いを受けることもありませんので、ご安心ください。

入院までの流れ

外来受診（入院指示）

緊急入院の場合は、各診療科の医師・看護師の指示に従ってください。



入院日当日（本館1階6番窓口）

入院日： 年 月 日

一旦、外来受診をお願いする場合がありますので、各診療科の医師・看護師の指示に従ってください。



入院日当日（病棟へ）

- 1 看護師はチームで担当します。
- 2 患者さんが未就学児の場合を除き、原則として付き添いは必要ありません。
療養上、必要な場合はご相談しますので、ご協力をお願いします。
- 3 病室について
 - 患者さんの誤認防止のために、原則、病室には名札を表示します。
表示を希望されない方は、看護師にお申し出ください。
 - 治療及び看護の必要性に応じて、病棟・病室を変更させていただくことがあります。
 - 個室をご希望の方は、入院決定時に看護師にお申し出ください。
但し、入院当日の病室の状況によっては、個室をご利用いただけない場合があります。
また、病棟の状況や患者さんの病状により、病室の移動をお願いする場合があります。
予めご了承ください。
料金（差額ベッド代）については、11ページをご確認ください。
- 4 入院前の準備
 - 虫歯やぐらつきのある歯等の治療は入院前に済ませておくことをお勧めします。
 - マニキュア、ジェルネイル等やお化粧品は、治療の妨げとなりますので、入院前に必ず除去してください。
- 5 入院費のお支払いについて
入院前に医療費の支払い方法などの相談を希望される方は、本館1階 総合受付6番「入院受付・会計」の窓口へお越しくください。

入院手続き

本館1階 総合受付6番「入院受付・会計」の窓口へお越しください。

指定時刻より早めに来られても病室に入れない場合がありますのでご注意ください。

持ち物	<input type="checkbox"/> 診察券（予約入院の方）
	<input type="checkbox"/> 健康保険証 *お持ちの方は、健康保険証と一緒にご提示ください。 <input checked="" type="checkbox"/> 公費による医療費受給者証 <input checked="" type="checkbox"/> 「限度額適用認定証」 <input checked="" type="checkbox"/> 「限度額適用・標準負担額減額認定証」又は「標準負担額減額認定証」 <input checked="" type="checkbox"/> マイナンバーカード（マイナンバーカードによる保険証確認を利用する方） <input type="checkbox"/> 入院申込書(兼)同意書

○緊急入院の方は、入院から2日以内に、入院手続きをお願いします。

○ご家族の方が、受付時間外にしか来られない場合は、本館1階 10番「救急・時間外診療受付」窓口へお越しください。

入院生活に必要な持ち物（必ず名前を記入してください。）

洗面道具一式	<input type="checkbox"/> シャンプー、リンス（必要な方） <input type="checkbox"/> ボディーソープ <input type="checkbox"/> 歯ブラシ <input type="checkbox"/> 歯磨き粉 <input type="checkbox"/> 電動髭剃り（T字カミソリは持込禁止）
日用品	<input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> イヤホン（テレビ用） <input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <input type="checkbox"/> バスタオル <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 室内履き <input type="checkbox"/> 着替え（下着） <input type="checkbox"/> 湯飲み又はマグカップ（割れにくいもの） <input type="checkbox"/> 義歯を外した時の入れ物（義歯の方） <input type="checkbox"/> 寝巻又はパジャマ（有料の貸し出し用の病衣もあります。） オムツは、当院で準備します。（有料） オムツの持ち込みを希望される方は、看護師にご相談ください。
服薬中のお薬	お薬手帳またはお薬説明書 <u>詳細は、6ページをご確認ください。</u>
その他	●看護師から説明のあったものについては、ご準備ください。

○洗面道具や日用品は本館1階売店でも購入できます。詳細は10ページをご確認ください。

○入院のための荷物を宅配便等で送付することは、ご遠慮ください。

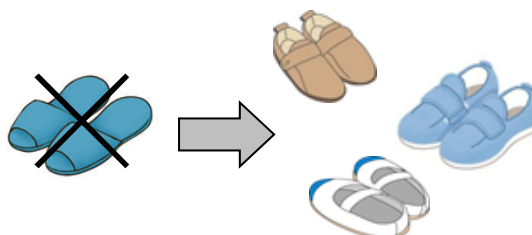
○盗難防止のため、多額の現金や貴重品等は、お持ちにならないでください。

やむを得ない場合は、床頭台のセーフティーボックスに保管してください。

紛失や盗難等が起ころしなくても、当院はその責任を負いかねます。

室内履きについて

入院中の履物で、スリッパ・サンダル等は滑りやすく骨折や頭部損傷などの危険があります。履き慣れた紐のないシューズタイプの履物を、ご用意ください。



入院中の薬について

現在、使用されている薬の確認について

入院時に現在、使用されている薬の確認を行っています。

薬の確認には以下のようなメリットがあります。

❖手術や検査の前に使用を制限する必要がある薬の確認ができます

❖重複投与を予防できます

❖入院中に処方される薬との飲み合わせがチェックできます

❖普段使用されている薬の整理、飲み方のアドバイスができます



入院中に使用する薬について

入院中も継続が必要な「飲み薬」は、当院から同じ成分、または同じ効能の薬を処方します。

*当院で取り扱いのない薬などは持参していただいた薬を使用する場合があります。

入院時にお持ちいただくもの

●お薬手帳 または お薬説明書



*正確な情報を確認するため、保険薬局に問い合わせさせていただくことがあります。

●以下に該当する薬

お持ちいただく量：入院日数分

*足りない場合は、お手持ちの分だけで構いません。

*使用をしなかった薬は、退院時まで返却いたします。

① 他院から処方された薬（1週間分）

② 飲み薬以外の薬（注射・吸入など）

患者サポートセンター対応の方

飲み薬以外の薬（注射・吸入など）

患者サポートセンターで確認後、入院までに新たに処方された薬

患者サポートセンターから説明があった薬

入院生活

1 食事について

- 朝食：午前7時30分頃、昼食：正午頃、夕食：午後6時頃 です。
多少、時間が前後する場合があります。
- お食事は、常食と治療食があります。
なお、アレルギー等により食物制限のある方は事前に看護師にお知らせください。
- 各階に食堂がありますので、ご利用ください。
なお、支障のある方には、担当が病室までお届けします。
- 付き添いの方の食事については、看護師におたずねください。
- 主治医の指示により、管理栄養士が栄養相談・栄養指導を実施します。

2 入浴について

- 入浴日及び入浴時間は次のとおりです。入浴に必要なものはご用意ください。
入浴日：男性使用日、女性使用日に分かれています。
入浴時間：午後1時～午後7時
- 入浴許可がない患者さんは、病室で清拭をします。

3 シーツ等の交換について

- シーツ・布団カバー・枕カバーは、週一回交換します。
- 病衣は、汚れがひどい場合、その都度交換します。

4 非常時について

- 非常口は患者さんだけでなく、ご家族の方も確認をお願いします。
- 災害発生時は、職員の誘導に従い行動してください。

5 外出・外泊について

- 主治医の許可を必ず受け、外出・外泊許可願に行き先や連絡方法、帰院予定日時を記入し、担当看護師に提出してください。

6 電話の使用について

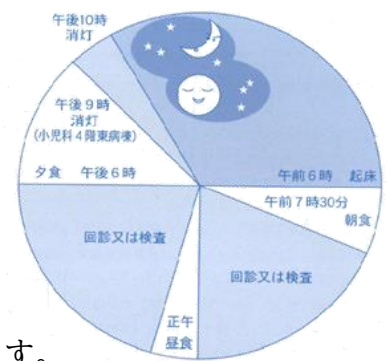
- 院外から入院患者さんあての電話は、お取次ぎできません。
- 携帯電話は、院内では全てマナーモードに設定のうえ、通話は携帯電話等のマークが掲示してある場所をお願いします。決められた場所以外ではメールのみの利用としてください。なお、安静時間や夜間(午後10時～翌午前7時)の通話をご遠慮ください。
- 医療機器に支障が生じる場合には、携帯電話等の使用を禁止する場合がありますので、その際は職員の指示に従ってください。
- HCUでは、携帯電話等の持ち込み及び使用はできません。
- 当院は、無線LAN(フリーWi-Fi)によるインターネット接続サービスはありません。

7 電気製品の使用等について

- 院内のコンセントは医療用ですので、電気製品の充電やコンセントを使用する電気製品の持ち込みはご遠慮ください。
赤や緑のコンセントは医療機器専用電源のため、絶対に使用しないでください。
- 持ち込まれた電気製品の管理は、患者さんご自身をお願いします。

8 病室の設備等について

- 各病床にはテレビ、小型冷蔵庫、セーフティーボックスが設置されています。
詳細は、10ページをご確認ください。
- 患者さん用の鍵付きロッカーがあります。ご希望の方は、看護師にお申し出ください。



入院患者さんへのお願い

- 当院は、クリニック等の地域医療機関から緊急・重篤な患者さんを受け入れる役割を担っています。そのため、緊急時や患者さんご自身の症状等により、「入院予約日の変更」、「病棟・病室の変更」、「手術日時の変更」をお願いする場合があります。
- また、地域医療機関と連携して、病状が安定した患者さんの在宅支援（退院）や状態にあった医療機関や施設へのご紹介（転院）を推進していますので、併せてご理解をお願いします。
- 入院中は治療上の必要性から様々な制約事項がありますが、患者さんの一日も早い回復のためですので、ご理解をお願いします。なお、医師等の指示に従えない場合や、診療の妨げになる場合には、退院していただくこともありますのでご了承ください。
- 医師からの病状や治療等についての説明は、緊急時等を除き、原則として業務時間内に行います。
- 病棟等では、お互いに患者さんのプライバシーの尊重をお願いします。
- 政治・宗教活動・物品販売のあっせんや勧誘等を行わないでください。
- 当院は敷地内全面禁煙ですので、入院中の喫煙、路上・公園での喫煙はご遠慮ください。
- 院内での飲酒は、ご遠慮ください。
- 入院患者さんの継続的な駐車場利用は、原則禁止となっております。
- 緊急入院で駐車場のご利用がある場合は、必ず職員へお申し出ください。
- 当院は医学生や看護学生、薬学生、救急救命士等の実習施設となっており、医師・看護師の責任において事前に誓約書を交わし実習させていただきます。
- 患者さん等から金品等のお心づかいは不要です。当院は、皆様から正当な報酬をいただいております。お気持ちは本当に有りがたいのですが、受け取ることはできません。

感染防止対策

- 1 院内での感染を防ぐうえで、使い捨てのタオル、おしぼりを採用しております。
- 2 生花・鉢植え植物・ドライフラワー等は感染源となることがあるため、お見舞い等での持ち込みはご遠慮ください。
- 3 入院中はうがいや手洗いをおこなっていただくとともに、病室の出入り口に設置してあるアルコール手指消毒剤を使用して手の消毒をお願いします。
- 4 院内感染の発生を防止するため患者さんには入院中もマスクの着用をお願いしています。また、検査・処置・手術・リハビリや売店でのご買い物等の際を除き、入院病棟外へ出ることはお避け下さい。

医療安全対策

当院では、安全で良質な医療の提供に日々つとめておりますが、患者さんやご家族のご協力も必要となりますので、以下の内容についてご理解とご協力をお願いします。

- 1 ネームバンド着用について
患者さんの誤認防止のため、入院期間中はネームバンドを手首に装着していただきます。
- 2 名前の確認について
採血やレントゲン等の検査・治療・処置の前にこちらから名前をお呼びするだけでなく、その都度、患者さんご自身からフルネームと生年月日をお伺いします。
- 3 転倒防止について
入院中の履物で、スリッパ・サンダル等は滑りやすく骨折や頭部損傷などの危険があります。履き慣れた紐のないシューズタイプの履物を、ご用意ください。

褥瘡（床ずれ）対策

全ての入院患者さんに対して、褥瘡発生の危険性を評価し、マットレスの選択や患者さんの皮膚の状況に合わせた予防ケアをおこなっています。

褥瘡のある患者さんに対しては、褥瘡対策チームが栄養サポートチームとも連携し、褥瘡治療・ケアをおこなっています。

患者支援

ご意見・ご要望・各種ご相談について

- 1 患者さんの声
当院では、患者さんへ様々な支援をさせていただくため、各フロアに「患者さんの声」投稿箱を設置しております。ご意見・ご要望等がございましたら、お寄せください。
- 2 患者相談室（本館1階 総合受付4番窓口隣）
病気や健康上の悩みや専門的な治療方法、入院生活等について、看護師が個別相談に応じておりますので、ご希望の方は担当看護師におたずねください。
- 3 在宅療養支援
ご自宅で安心して療養生活を送れるよう、退院後に自宅で行う医療処置や介護、往診医、訪問看護、在宅ホスピス等について、専門の看護師が個別相談に応じております。ご希望の方は主治医又は担当看護師におたずねください。
- 4 医療福祉相談
病気やけがをきっかけに生じる不安や悩み事、社会福祉制度、医療費に関する助成制度等について医療ソーシャルワーカーが問題解決のお手伝いをおこなっています。
なお、相談受付は外来診療時間内となります。ご希望の方は主治医又は看護師に、おたずねください。

面会について

- 1 面会について
 - 面会時間：午後3時～午後5時
15分程度（時間が超過している場合は、お声がけいたします。）
 - 面会場所：病室（大部屋の場合はベッド周囲のカーテン内）、又はパントリーお荷物の受け渡しについては、面会時間内をお願いします。
- 2 面会時の注意事項について
 - 面会者は、家族、親族の4人までです。高校生以下の方、ご友人の面会はできません。
 - 面会者の大部屋への入室は2人までです。
交代で病室へ入室いただくか、パントリーをご利用ください。
 - 次に該当する方の面会はできません。
 - ・発熱（37.5度以上）、風邪症状（咳、鼻水など）、消化器症状（吐気、嘔吐、下痢）など体調不良がある方。
 - ・新型コロナウイルス感染症に感染し、発症後10日以内の方
 - ・同居者に新型コロナウイルス感染症で療養中の方
 - 来院時に正面玄関又は地下エレベーター前で検温し、病棟で面会簿に記入してください。
 - 院内では、マスクの着用をお願いします。また、面会時は、患者さんもマスクの着用をお願いします。
 - 手指消毒をこまめに行ってください。患者さんへ触れる前には必ず手指消毒を行ってください。（アルコール手指消毒剤は病室の出入り口に設置しています。）
 - 院内での飲食は、ご遠慮ください。
 - 面会者の病室内のトイレの使用は、ご遠慮ください。エレベーター脇の一般者用トイレを使用してください。
 - 面会の方の駐車料金は、有料です。（1時間ごとに100円）
- 3 面会のお問い合わせ
 - 個人情報保護の観点から、電話によるお問い合わせには一切対応しておりません。
 - 面会を希望しない患者さんは、入院の際に病棟師長へお申し出ください。
（特定の個人に限定した対応はできません。）

施設のご案内

1 病棟の設備等について

- トイレ：各病室、各階共用トイレ（どちらもご利用いただけます。）
- 公衆電話：各階の食堂前
- 飲み物の自動販売機：本館4階・5階エレベーターホール
本館6階・7階食堂内
心臓・脳血管センター：家族控え室
- 洗濯機・乾燥機：各階病棟（テレビカード使用）
- テレビ・小型冷蔵庫：各病床に設置（テレビカード使用）
- テレビカード販売機：各階病棟（1枚1,000円(1000度数)）
（販売機は、1,000円札のみ使用できます。）
- テレビカード精算機（残額を精算できます）：本館1階6番「入院・会計受付」
本館1階「時間外出入口警備室」前
- テレビカードご利用の目安

種類	単位	料金
洗濯機	1回あたり	103円（103度数）
乾燥機	1回（30分あたり）	103円（103度数）
小型冷蔵庫	24時間あたり	103円（103度数）
テレビ	1,450分（視聴時間）	1,000円（1000度数）

2 その他の施設について

- マスクの販売機：正面玄関
時間外出入口
心臓・脳血管センター入口
- 売店（本館1階）：雑誌・洗面道具・日用品などを販売しております。
営業時間 通 常：午前8時30分～午後5時
土 曜 日：午前10時～午後3時
日曜日・祝日：休み
*お支払いには、電子マネーがご利用いただけます。詳しくは、売店でお尋ねください。
- ATM（本館1階）：売店横に設置されています。
24時間稼働、但しメンテナンス時を除きます。
- 理容室（本館1階）：予約制です。
ご希望の方は看護師にお申し出ください。
- レストラン（軽食・喫茶コーナー）（本館3階）：どなたでもご利用になれます。
営業時間 月曜日～金曜日：午前9時～午後4時
第1・3土曜日：午前9時～午後2時
閉 院 日：休み

退院について

医師からの退院指示により、退院日が決定します。
退院時間は原則、「午前10時」です。
退院日は午前10時前後に退院出来るように、ご家族等のご協力をお願いします。
なお、ご都合が悪い場合は、看護師にお申し出ください。

入院費用について

1 入院医療費の計算について

当院は、厚生労働省が定めた包括評価による「定額払い」を基本とする会計方式(DPC/PDPS(診断群分類に基づく定額報酬支払制度))を採用しております。

DPC/PDPSとは

患者さんの病名や症状をもとに手術などの診療行為の有無に応じて、1日あたりの診断群分類点数をもとに医療費を計算する新しい会計方式です。
 なお、歯科口腔外科、自費診療、労災保険適用患者さん等対象外の場合もあります。

2 入院中の食事代(入院時食事療養費)

健康保険法等の規定に基づき、標準負担額をお支払いいただきます。
 (お問合せ先は、12ページをご確認ください。)

3 差額ベッド代(特別療養環境室)

種 別	市 内 居 住 者		市 外 居 住 者	
	一 般	助 産	一 般	助 産
特 別 室	14,300円	13,000円	17,600円	16,000円
個室A	11,000円	10,000円	13,200円	12,000円
個室B (4階)	7,700円	7,000円	8,800円	8,000円
個室C (5階・6階・7階)	5,500円	5,000円	6,600円	6,000円
産科LDR個室 (居住型個室分娩室)		13,600円		16,000円

○1日につきの金額です。

○1日につきとは、午前0時から午後12時です。

例えば、午後11時に入院し、翌日の朝午前9時に退院の場合は、2日分の差額ベッド代が発生します。

4 実費請求について

下記項目のご使用があった場合、実費にてご請求いたします。

なお、下記以外の項目については、院内掲示をご覧ください。

主な項目		単 位	金 額 (税込み)
病衣	子供・大人用	1日につき	100円
	新生児用		80円
おむつ	子供用	1枚につき	80円
	新生児用		40円
紙おむつ等使用料【含まれるもの】 ・大人用紙おむつ(S・M・L) ・リハビリパンツ(M・L) ・尿取りパット		1日につき	340円
浴衣		1着につき	3,300円

5 診断書・証明書について

診断書・証明書の作成には、日数がかかります。また、料金も発生します。事前にご確認の上お申し込みください。

なお、入院中は、診断書・証明書（生命保険会社等に提出用）に退院日を記載することはできません。退院日以降にお申し込みください。

	申込窓口
入院中	本館1階6番「入院受付・会計」窓口
退院後（退院日以降）	本館1階2番「保険証確認」窓口

入院費用のご請求（請求書お渡し日及びお渡し方法）

退院時請求	平日退院	退院される日に、病室へお届けします。
	休日退院	退院される日が休診日の場合は、翌診療日以降に、お電話等でご連絡します。
	緊急な転院等	緊急な転院等の場合で請求ができないときは、後日、連絡させていただきます。
定時請求（入院中の請求）	1ヶ月分を翌月10日に、病室にお届けします。 なお、休診日の場合は、翌診療日になります。	

○休診日：土曜日（第1・第3土曜を除く）、日曜日及び休日

○入院中の方（定時請求）は、月末まで、または退院日のいずれか早い日までに、お支払いください。

お支払い方法（お支払いの際には、請求書又は診察券をご用意ください。）

支払場所	取扱日時	
	月曜日～金曜日	第1・第3土曜日
自動支払機 （本館1階エントランス）	午前9時～午後4時	午前9時～午前11時30分
本館1階 6番 「入院受付・会計」	午前8時30分～午後5時	午前8時30分～午後1時
本館1階 4番 「外来会計」	午前8時30分～午後5時	午前8時30分～午後1時
本館1階 10番 「救急・時間外診療受付」	上記以外（時間外、休診日）	

○支払方法：現金・クレジットカード（自動支払機は暗証番号対応カードのみ）

○取扱可能なクレジットカード

JCB、VISA、Mastercard、American Express、ダイナースクラブ、ディスカバーカード

○振込みによるお支払いも出来ますので、会計窓口までお問い合わせください。

医療費が高額になる方へ（高額療養費）

高額療養費とは

ひと月に窓口で支払う医療費が高額になる場合に、所得に応じた限度額までのお支払いにするために、自己負担限度額が設けられています。

窓口で支払う医療費がひと月で上限額を超えた場合、その超えた額が支給される「高額療養費制度」があります。上限額は、年齢や所得に応じて定められており、いくつかの条件を満たすことにより、負担をさらに軽減するしくみも設けられています。

○直接、ご加入の健康保険窓口へお問い合わせください。

○患者さんが加入されている健康保険のお問い合わせ先

健康保険の種類	お問合せ先
国民健康保険の方	市区町村の国民健康保険窓口
社会保険の方	ご加入の各健康保険組合窓口

（加入している健康保険は、保険証の表面にてご確認ください。）

*入院費用、お支払い等についてご不明な点がございましたら、本館1階 総合受付6番「入院受付・会計」でお尋ねください。

各フロア案内

本館			
	西病棟	東病棟	
7階	病室	病室	
6階	病室	病室	
5階	病室	病室	心臓・脳血管センター
4階	病室	病室	4階 腎センター
3階	◇リハビリテーション科 ●レストラン（軽食・喫茶コーナー）		3階 HCU （高度治療室）
2階	外 来		2階 CCU・ICU （集中治療室） *現在休止中 ●血管撮影室
	◇膠原病内科 ◇腎臓内科 ◇循環器内科 ◇小児科 ◇心臓血管外科 ◇皮膚科 ◇泌尿器科 ◇産婦人科 ◇耳鼻咽喉科 ◇呼吸器外科 ◇歯科口腔外科 ◇健康管理科 ●化学療法室 ●内視鏡検査室 ●心臓血管撮影室 ●手術部 ●検査科 ●患者サポートセンター		
1階	外 来		1階 子ども急病夜間 クリニック
	◇総合内科 ◇血液内科 ◇内分泌・代謝内科 ◇呼吸器内科 ◇消化器内科 ◇外科 ◇整形外科 ◇脳神経外科 ◇眼科 ◇緩和ケア科 ◇放射線科 ◇救急科 ●栄養相談室 ●中央処置室 ●売店（ATM） ●理容室		

院内案内図

